

令和4年度

# 事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

社会福祉法人 紀の川市社会福祉協議会

# 令和4年度 紀の川市社会福祉協議会事業報告

「ともにささえあい、みんなでつくる福祉のまち」  
～希望にあふれ、誰もが安心して暮らせる紀の川市～  
の実現を目指して（『第2次地域福祉活動計画』基本理念）

## I 法人運営部門

会務の円滑な運営を図るとともに、関係団体との連携を深め活動基盤の強化に努めた。  
また、地域福祉活動の貴重な財源となる社協会費の増強に努めた。

### 1. 理事会の開催

- 第1回 期日 令和4年6月7日（火）  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
出席 理事13名 監事2名  
内容 ① 補欠評議員候補者の推薦  
② 令和3年度事業報告  
③ 令和3年度決算  
④ 令和4年度定時評議員会の招集  
⑤ 会長の業務報告
- 第2回 期日 令和5年3月8日（水）  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
出席 理事11名  
内容 ① 補欠評議員候補者の推薦  
② 評議員選任・解任委員会の招集について  
③ 令和4年度補正予算（第1号）  
④ 令和5年度事業計画  
⑤ 令和5年度予算  
⑥ 役員等賠償責任保険契約の締結  
⑦ 利益相反取引及び双方代理となる事項の承認  
⑧ 令和4年度第2回評議員会の招集  
⑨ 会長の業務報告

### 2. 評議員会の開催

- 定 時 期日 令和4年6月24日（金）  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
出席 評議員18名  
内容 ① 補欠理事の選任  
② 令和3年度事業報告  
③ 令和3年度決算

- 第2回 期日 令和5年3月22日(水)  
場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール  
出席 評議員17名  
内容 ① 補欠理事の選任  
② 令和4年度補正予算(第1号)  
③ 令和5年度事業計画  
④ 令和5年度予算

### 3. 評議員選任・解任委員会の開催

- 第1回 期日 令和4年6月10日(金)  
場所 桃山保健福祉センター 1階 相談室  
出席 評議員選任・解任委員5名  
内容 ① 委員長の選任について  
② 補欠評議員の選任

- 第2回 期日 令和5年3月15日(水)  
場所 桃山保健福祉センター 1階 相談室  
出席 評議員選任・解任委員5名  
内容 ① 補欠評議員の選任

### 4. 監事会の開催

- 期日 令和4年5月25日(水)  
場所 桃山保健福祉センター 1階 相談室  
出席 監事2名  
内容 ① 令和3年度事業報告  
② 令和3年度決算

### 5. 地域福祉推進委員会の開催

#### (1) 打田支所

- 期日 令和4年5月30日(月)  
場所 紀の川市役所南別館 3階 応接室  
内容 ① 打田支所地域福祉推進委員会委員長・副委員長の選任について  
② 第3次地域福祉活動計画策定委員の選任について  
③ 第3次地域福祉活動計画打田地区の重点課題と方向性について  
④ その他

- 期日 令和4年11月28日(月)  
場所 紀の川市役所南別館 3階 応接室  
内容 ① 打田支所地域福祉課題の抽出について  
② その他

(2) 粉河支所

期日 令和4年5月24日(火)

場所 社協粉河支所 1階 会議室

内容 ① 粉河支所地域福祉推進委員長・副委員長の選任について  
② 第3次地域福祉活動計画策定委員の選任について  
③ 第3次地域福祉活動計画に係る粉河地区の重点課題と方向性について  
④ 検討課題について

期日 令和4年12月14日(水)

場所 社協粉河支所 1階 会議室

内容 ① 粉河支所地域福祉推進委員長の選任について  
② 第3次地域福祉活動計画に係る粉河地区の重点課題と方向性について  
③ 検討課題について

期日 令和5年2月18日(土)

場所 社協粉河支所 1階 会議室

内容 ① 災害時における介助全般

(3) 那賀支所

期日 令和4年5月20日(金)

場所 那賀保健福祉センター 2階 多目的ホール

内容 ① 那賀支所地域福祉推進委員会委員長・副委員長の選任について  
② 第3次地域福祉活動計画策定委員の選任について  
③ 第3次地域福祉活動計画にかかる那賀地区の重点課題と方向性について

期日 令和4年11月29日(火)

場所 那賀保健福祉センター 3階 老人大学講座室

内容 ① 那賀地区の福祉課題及び課題解決への方向について

(4) 桃山支所

期日 令和4年6月8日(水)

場所 桃山保健福祉センター 1階 機能訓練室

内容 ① 桃山支所地域福祉推進委員会委員長・副委員長の選任について  
② 紀の川市社会福祉協議会評議員及び理事の推薦について  
③ 第3次地域福祉活動計画にかかる桃山地区の重点課題と方向性について  
④ 第3次地域福祉活動計画策定委員の選任について  
⑤ その他

期日 令和4年11月22日(火)

場所 桃山保健福祉センター 1階 機能訓練室

内容 ① 第3次地域福祉活動計画にかかる桃山地区の重点課題と方向性について  
② その他

(5) 貴志川支所

期日 令和4年5月24日(火)

場所 貴志川保健福祉センター 2階 研修室

- 内容 ① 貴志川支所地域福祉推進委員会 委員長・副委員長の選任について  
② 第3次紀の川市社会福祉協議会「地域福祉活動計画」策定委員の選任について  
③ 第3次地域福祉活動計画にかかる貴志川地区の重点課題と方向性について

期日 令和4年6月28日(火)

場所 貴志川保健福祉センター 2階 研修室

- 内容 ① 地域資源について  
② その他

◇社協会員の募集と会費の徴収

自治区役員や福祉委員に協力をいただき、社協への理解と会費協力依頼を行った。  
また、企業や商店を訪問し、更なる会員増強に努めた。(単位：円)

		一般会費	賛助会費	団体会費	特別会費	合計
本年度	口数	12,292	10	1	145	12,448
	金額	6,145,950	18,500	10,000	725,000	6,899,450
前年度	金額	6,158,850	16,000	20,000	600,000	6,794,850

◇寄附金 (単位：円)

	件数	金額
本年度	49	763,567
前年度	51	806,855

◇寄附つき商品事業 (単位：円)

各事業者が提供する商品・サービスの売上げの一部を社協へ寄付されるものです。

「購入者(地域住民)」-「協力事業者」-「社協」3者による地域貢献の取り組みです。

	件数	金額
本年度	15	272,700

◇地域福祉活動計画の策定

誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めるための行動計画として、令和5年度からの5年計画の第3次地域福祉活動計画を策定した。

策定委員 12名

第1回策定委員会

期日 令和4年10月18日(火)

場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール

- 内容 ① 委員長及び副委員長の選任について  
② 諮問について  
③ 骨子について

第2回策定委員会

期日 令和5年3月27日(月)

場所 桃山保健福祉センター 2階 ピーチホール

内容 活動計画素案の検討

印刷部数 ・本編100部 ・概要版300部

## II 地域福祉活動部門

### 基本目標 1 地域で安心して暮らすための体制整備

地域住民の方々が、安心して日常生活が送れるようサービスの利用援助や地域での生活支援に向けた相談支援活動、情報提供、連絡調整を行った。

#### 相談支援体制の充実強化

○総合相談事業

(1) 心配ごと相談事業

開設日数：50日 相談員数：35名 相談者数：46名

相談内容	生計	年金	生業・職業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	精神保健	法律・人権	財産	事故	母子保健 児童福祉	老人福祉	苦情	その他	合計
相談件数	4	0	2	6	10	0	0	0	0	0	1	7	0	0	3	9	9	51

(2) 専門相談事業

弁護士相談 開設日数：12日 相談者数：78名

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
相談件数	14	10	17	21	16	78

(3) 研修会の開催

○(第1回) 心配ごと相談員研修会

期 日 令和4年5月13日(金)

場 所 桃山保健福祉センター

内 容 「傾聴について ～スキルアップ編～」

講 師 社会福祉法人 和歌山いのちの電話協会  
理事長 加藤 和子 氏

○(第2回) 心配ごと相談員研修会

期 日 令和5年1月12日(木)

場 所 桃山保健福祉センター

内 容 「傾聴について ～基本編～」

講 師 社会福祉法人 和歌山いのちの電話協会  
理事長 加藤 和子 氏

## 福祉サービスの充実

### 1. 紀の川市介護予防事業（市受託）

介護予防拠点施設「蛍の里」において、いきいき高齢者を対象に健康の保持と生きがいを支援するサービスを行った。

	本年度	前年度	比較
延利用者数	1,100	660	440

事業名	実施日	場所	延参加人数
手浴	全日	蛍の里	1,100
体操（DVD）	全日	蛍の里	1,100
筋力トレーニング	火曜日（37回）	蛍の里	136
脳力トレーニング	全日	蛍の里	1,100
グラウンドゴルフ	全日	蛍の里	約200
輪投げ	不定期	蛍の里	約200
畑作業	全日	蛍の里	約100
季節の物作り	年数回	蛍の里	約100
天晴プロジェクトによる料理教室	2回	蛍の里	21
蛍の里自衛消防訓練・防火指導	1回	蛍の里	11

### 2. 用具貸出事業

延貸出件数 79 件

物品名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
車椅子	19	3	9	16	15	62
歩行器	0	0	0	1	0	1
高齢者疑似体験セット	0	0	0	1	0	1
輪投げ	2	5	0	8	0	15
合計	21	8	9	26	15	79

## 情報提供の充実

### ○広報啓発事業

(1) 社協広報紙「福祉きのかわ」の発行（毎月1回発行 市内全戸へ配布）

(2) 声の広報発行

内容 「福祉きのかわ」「広報紀の川」をCDに録音し、年間延べ83人の必要な方に貸出した。

(3) 社協ホームページの運用 アドレス (<https://kinokawashishakyo.jp>)

## 権利擁護体制の充実

○権利擁護センター「架け橋」

### 1. 生活困窮者自立支援事業（市受託）

生活困窮者に対して包括的かつ伴走型の支援を行い、自立の促進を図ることを目的に、就労の支援その他自立に関する問題について、生活困窮者からの相談を受け、市及びその他関係機関と連携し支援を行った。

・相談件数

①生活福祉資金に関すること	86 件
②住居確保給付金に関すること	4 件
③生活困窮者自立支援金に関すること	21 件
④その他（家計相談・生活保護制度等）	9 件
合計	120 件

### 2. 成年後見制度利用支援事業（市受託）

認知症や障がいなどで判断能力が十分でない方を対象とする成年後見制度等の利用促進を目的に、広報活動や相談受付を始め、必要な権利擁護支援へ繋ぐため司法・福祉の専門的な観点からの助言を受け関係機関と連携し必要な制度利用に向け包括的な支援を行った。

#### （1）広報及び啓発

活動内容	期日/場所	参加人数
市内各自治区向けに回覧用チラシを配布	令和4年4月 自治区	—
那賀病院でセンター説明・連携協力願い	令和4年5月31日	—
郵便局那賀東局長会議でセンター説明・連携協力お願い	令和4年7月7日（木） 粉河郵便局	15
郵便局那賀西局長会議でセンター説明・連携協力お願い	令和4年7月7日（木） 打田生涯学習センター	15
紀の里農協支所でセンター説明・連携協力お願い	令和4年9月8日（木） 貴志川・桃山・粉河支店	6
紀の里農協支所でセンター説明・連携協力お願い	令和4年9月8日（木） 那賀支店	2
地域ケア会議でセンター説明・事例検討	令和4年9月14日（水） 紀の川市役所本庁 ZOOM	33
地域ケア会議でセンター説明・事例検討	令和4年9月15日（木） 紀の川市役所本庁 ZOOM	19
地域ケア会議でセンター説明・事例検討	令和4年9月27日（火） 紀の川市役所本庁 ZOOM	37
自立支援協議会でセンター説明	令和4年11月24日（木） 打田生涯学習センター	24
家事関係機関連絡協議会でセンター説明・実践報告	令和4年12月5日（月） 桃山保健福祉センター ZOOM	69
紀陽銀行支店でセンター説明・連携協力お願い	令和4年12月13日（火） 粉河支店	2
きのくに信用金庫支店でセンター説明・連携協力お願い	令和4年12月13日（火） 貴志川支店	2
きのくに信用金庫支店でセンター説明・連携協力お願い	令和4年12月13日（火） 打田支店	2



粉河民生委員・児童委員協議会でセンター説明	令和5年2月28日（火） 粉河ふるさとセンター	40
居宅介護事業所・相談支援事業所等にチラシ配布・センター説明	随時	—

(2) 相談受付及び利用支援

- ・相談受付 64件
- ・利用支援 338回（面談・関係機関との連携調整・ケース会議・申立て支援等）

(3) 成年後見制度利用促進業務

- ・支援調整委員会の開催

	期日・場所	案件	支援方針結果
第1回	令和4年6月7日(火) 桃山保健福祉センター	2	成年後見制度 (1) 福祉サービス利用援助事業 (1)
第2回	令和4年7月5日(火) 桃山保健福祉センター	2	成年後見制度 (1) 福祉サービス利用援助事業 (1)
第3回	令和4年8月2日(火) 紀の川市役所本庁	1	成年後見制度
第4回	令和4年9月6日(火) 紀の川市役所本庁	3	成年後見制度 (2) ・日常金銭管理等事業 (1)
第5回	令和4年10月4日(火) 紀の川市役所本庁	2	成年後見制度 (1) 福祉サービス利用援助事業 (1)
第6回	令和4年11月1日(火) 紀の川市役所本庁	1	成年後見制度
第7回	令和4年12月6日(火) 紀の川市役所本庁	1	福祉サービス利用援助事業
第8回	令和5年1月5日(木) 紀の川市役所本庁	2	成年後見制度 (1) 福祉サービス利用援助事業 (1)
第9回	令和5年2月7日(火) 紀の川市役所本庁	2	成年後見制度 (1) 福祉サービス利用援助事業 (1)
第10回	令和5年3月7日(火) 紀の川市役所本庁	3	成年後見制度 (2) ・日常金銭管理等事業 (1)

(4) その他制度利用促進に関する業務

- ①地域連携委員会の開催

	期日・場所	内容
第1回	令和4年6月7日(火) 桃山保健福祉センター	権利擁護センター「架け橋」の説明・地域連携委員会の役割について
第2回	令和5年3月17日(金) 桃山保健福祉センター	紀の川市の権利擁護制度利用状況・権利擁護事業の実績報告

## ②研修会等の参加

研修会名	期日/場所	参加人数
令和4年度成年後見制度利用促進に向けた体制整備研修会	令和4年6月23日(木) 桃山保健福祉センター (zoom)	3
市町村セミナー	令和4年7月22日(金) 紀の川市役所本庁 (zoom)	2
令和4年度 成年後見制度市町村長申立研修会	令和4年8月3日(水) 桃山保健福祉センター (zoom)	3
令和4年度成年後見制度利用促進に係る圏域別意見交換会	令和4年10月13日(木) 紀の川市役所本庁	2
家事関係機関との連絡協議会	令和4年12月5日(月)	3
令和4年度厚生労働省委託事業 「持続可能な権利擁護支援モデル事業」 プレ研修	令和5年2月1日(水)・3日(金) ・8日(水)・9日(木) 桃山保健福祉センター (zoom)	3
令和4年度任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報啓発事業K-ねっと全国セミナー	令和5年3月2日(木) 桃山保健福祉センター (zoom)	2

## ③その他利用促進に関する業務

内容	期日/場所	参加人数
市長申立にかかる打ち合わせ (紀の川市役所福祉部高齢介護課・障害福祉課)	令和4年9月26日(月) 紀の川市役所本庁	13

## 3. 福祉サービス利用援助事業 (県社協受託)

### (1) 事業実績

・専門員数：4名 生活支援員数：14名

#### ①福祉サービス利用援助事業

項目	本年度	前年度
相談受付件数	7	30
未契約者への相談件数	57	158
生活支援員の訪問回数	685	663
専門員活動としての訪問等回数	2,178	1,997
解約件数	4	5
新規契約件数	8	4
年度末契約実数	39	35

#### ②日常金銭管理等事業

項目	本年度	前年度
相談受付件数	2	0
未契約者への相談件数	25	0
生活支援員の訪問回数	17	0
専門員活動としての訪問等回数	86	0
解約件数	0	0
新規契約件数	1	0
年度末契約実数	1	0

#### ③法人後見事業 受任実績なし

(2) 研修会等の参加

研修会名	期日/場所	参加人数
第158回 市町村職員を対象とするセミナー	令和4年5月27日(金) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	3
令和4年度福祉サービス利用援助事業 新任生活支援員研修会	令和4年6月9日(木) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	2
令和4年度 福祉人材キャリア形成支援研修 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 【初任者研修】	令和4年7月27日(水)～28日(木) 県民交流プラザ和歌山ビック愛	2
令和4年度 成年後見制度市町村長申 立研修会	令和4年8月3日(水) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	3
令和4年度第1回福祉サービス利用援 助事業専門員研修会	令和4年9月6日(火) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	4
令和4年度日常生活自立支援事業専門 員実践力強化研修会 I	令和4年11月22日(火)～30日(水) オンデマンド研修 桃山保健福祉センター	1
令和4年度第2回福祉サービス利用援助 事業専門員研修会兼生活支援員継続研 修会	令和5年2月13日(月) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	4
令和4年度 任意後見・補助・保佐等の 相談体制強化・広報啓発事業(厚生労働 省委託) K-ねっと全国セミナー	令和5年3月2日(木) ZOOM研修 桃山保健福祉センター	2

4. 生活福祉資金貸付事業(県社協受託)

安心した生活を送ることができるよう、低所得者世帯、障がい者世帯、又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と相談支援を行うことにより、経済的自立・社会参加の促進を図った。

《相談・貸付件数》※特例貸付除く

	本年度	前年度	比較
相談件数	39	19	20
貸付決定	3	1	2

また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方々に向けた生活福祉資金(緊急小口資金・総合支援資金(生活支援費))の特例貸付を行った。

《特例貸付決定状況》※受付を終了した令和4年9月30日までの集計

(単位:円)

資金種類	件数	貸付金額
緊急小口資金	438	72,900,000
総合支援資金(生活支援費)	840	429,175,000
合計	1,278	502,075,000

生活福祉資金貸付調査委員会の開催

- 第1回 令和4年5月19日(木)
- 第2回 令和4年11月24日(木)
- 第3回 令和4年12月22日(木)

## 紀の川市生活支援体制整備事業（市受託）

紀の川市における高齢者の生活支援・介護予防等の体制整備に向けた取り組みを推進していくことを目的に、生活支援コーディネーターを設置し住民主体の助け合い活動や多様な生活支援サービスを進めた。

### （１）地域調査

- ① 地区懇談会等への出席

### （２）個別支援の相談・対応

- ① 民生委員や区長、ボランティア等により、近隣で生活が心配な方や閉じこもりになり心配な方、認知症の疑いがある方等の相談を受け、訪問を行った。

訪問件数 9 件

### （３）見守り体制の構築

- ① NPO法人フレイルサポート紀の川との連携

昨年度締結した「高齢者見守り活動に関する協定」に基づいて、希望する一人暮らし高齢者に対して、電話での見守り活動を実施した。

11名 延べ81件

### （４）生活支援サポート体制の構築

- ① 生活支援Coと本会職員で検討会を開催した。

6回開催

- ② 見守りボランティアの養成・研修会の開催

・見守りボランティア登録 39名

・研修会の開催：令和5年2月22日（水）参加者28名

### （５）新たな社会資源とのネットワークづくり

- ① 飲食業者のグループや社会福祉法人、大手企業など社会貢献を行ってくれる資源と地域のサロンや介護予防施設とマッチングを行った。

マッチング実績 23カ所

### （６）協議体の開催

7回開催

## 基本目標 2 孤立しないためのネットワーク構築

誰もが地域の中で孤立することなく安心して生活することができるよう、地域の絆の再構築を目指し、交流会や食事サービス、ふれあい・いきいきサロンなどを行った。

### 小地域ネットワークの充実

#### 1. 食事サービス事業

月 2 回実施 延べ配食数 5,040 食

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
本年度	1,146	1,209	952	296	1,437	5,040
(内代替事業)	(636)	(593)	(474)	(139)	(701)	(2,543)
前年度	341	212	330	90	378	1,351

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中断しており、令和4年7月よりお弁当に替わる代替品を配食。また令和5年1月からお弁当の配食再開。全体30回実施。

食事サービス包装紙の作成

保育所（園）、幼稚園、小学校、中学校に協力いただき、包装紙を作成した。

## 2. ふれあい交流事業の開催

SHAKYOフェスティバル2022

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 3. お楽しみ食事会の開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 4. 電話訪問（粉河支所）

毎月1回、ボランティアによる「一人暮らし高齢者宅」への電話訪問を実施した。  
また、聴覚に障がいのある方にはFAXで安否の確認を行った。

電話訪問時に体調不良や相談ごとがあった方には、民生委員や関係機関等と連携し対応した。

訪問件数448件

## 5. 見守りネットワーク推進事業

75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、地域住民の「ゆうあい活動」として誕生日ハガキを送るなどの見守り活動を実施した。

送付数 1,630枚

## 6. 家族介護者交流事業（市受託）

### （1）介護者サロン

在宅介護者の交流の場を確保し、日常の悩みや体験を語り合い交流を深め、日頃の労苦を癒す場を設けた。

#### ・いちごカフェ開設

開設日 毎月第2水曜日 午前10時～午後3時

場 所 貴志川保健福祉センター

利用者 延べ9名

#### ・とんまか喫茶開設

開設日 毎月第3水曜日 午前10時～午後12時

場 所 社協粉河支所

利用者 延べ5名

#### ・施設訪問

訪問日 毎月第3水曜日 午後1時～午後3時（6月～開始）

場 所 サニー倶楽部デイサービス

### （2）つどいカフェ

介護者や当事者、またこれからの介護に不安を感じている方の新たな交流の場として、市内の協力喫茶店、福祉関係者との協働で毎月1回交流の場として開設した。

開設日 11月より基本毎月第3水曜日 午後1時30分～午後3時

場 所 ドッグカフェMomo&Taro

### （3）介護セミナー

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 見守り体制の充実

### ○高齢者見守り事業（市受託）

一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯に対し、見守り、安否確認等を実施することにより、高齢者の孤独感の解消及び安心感の提供を図った。

項目	本年度	前年度	比較
年間利用者数	61	42	19
新規利用者数	19	17	2
延訪問回数	2,868	2,056	812

## ふれあい・いきいきサロンの充実

高齢者社会参加の促進、閉じこもり予防、地域交流の場として地域のボランティアの企画運営により小地域の単位（自治区単位）で開催した。

支所名	打田	粉河	那賀	桃山	貴志川	合計
設置数	19	15	15	12	10	71
開催回数	175	111	33	64	74	457
延参加人数	2,295	1,113	558	1,165	864	5,995

※昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集まるサロン活動は自粛が多かったがボランティアが見守りを兼ねて個々のお宅に訪問し、地域と人との繋がりを絶やさない訪問型サロンの継続、またボランティア不足、負担から社会資源の活用、地域との交流が広がりました。

### ◎「ふれあい・いきいきサロン」代表者会議

期日 令和5年2月27日（月）

場所 桃山保健福祉センター2階

参加 66名 50サロン

内容 助成金やサロンバス運行等について説明を行った。

出張講座の紹介として国保年金課より説明、周知した。

サロン新聞の発行により、サロンで活かしてもらいたい社会資源の紹介やサロンの取組紹介等、情報発信をおこなった。また、グループに分かれ情報交換会を実施した。

## 紀の川市つどい場事業（市受託）

在宅の高齢者が気軽に集えるような居場所を提供することで、「生きがいつくり」「仲間づくり」の輪を広げ社会参加を促すことで、閉じこもりや寝たきり、認知症予防となり、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができることを目的に開催した。

名 称 【カフェほほえみの和】

開設日 毎月第1木曜日 午後1時30分～午後3時

場 所 社会福祉協議会粉河支所 1階

参 加 延べ365名

開催日時	参加人数	内 容
令和4年5月12日	41名	高陽会お出かけ講座「自宅でできる安心の食事」
令和4年6月2日	40名	「楽しい音楽会」「花いっぱい花植え」
令和4年7月7日	29名	「正しい薬の使い方」
令和4年8月4日	26名	「粉河祭り・だんじり太鼓の実演と体験」
令和4年9月1日	28名	「交通安全の話し」
令和4年10月6日	22名	「輪投げ大会」「ピアノ演奏」
令和4年11月10日	35名	「紙芝居」「マジックショー」
令和4年12月15日	38名	「歌の音楽会」
令和5年1月5日	34名	「新春子ども落語会」
令和5年2月2日	35名	「大相撲が100倍楽しくなるお話し」
令和5年3月2日	37名	「折り紙を楽しむ」

名 称 【竜門ですよ】

開設日 毎月第3木曜日 午後1時30分～午後3時

場 所 竜門児童館

参 加 延べ218名

開催日時	参加人数	内 容
令和4年5月26日	31名	ちんどん昔は娘「朗読」「たのしい体操」
令和4年6月16日	19名	ヤクルトの話「元気生活のすすめ」
令和4年7月21日	18名	「お盆のお話」「楽しいクイズに挑戦」
令和4年8月18日	14名	「オカリナの演奏と楽しい演劇」
令和4年9月15日	17名	「笑いヨガとマジックショー」
令和4年10月20日	17名	「輪投げ大会」
令和4年11月24日	18名	「むかしは娘ちんどんショー」
令和4年12月15日	16名	「音楽会」
令和5年1月19日	29名	「新春落語会」
令和5年2月16日	18名	「笑いヨガで心の健康」
令和5年3月16日	21名	「景観や歌のビデオ鑑賞」

### 基本目標 3 災害に備えた取り組みの推進

自然災害発生後の災害ボランティアセンター設置運営・充実化とボランティア活動上での問題提起や地域、組織、各種団体との連携・協働などを目的とした災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施した。

またボランティアの担い手として豊かな経験を持つシニア世代の活躍の場づくりの重要性の観点から、和歌山県及び和歌山県災害ボランティアセンターと共同で、シニア災害ボランティアシンポジウムin和歌山を開催した。

#### 災害ボランティアセンター設置運営訓練

- 期日 令和5年3月5日（日）  
場所 紀の川市社会福祉協議会粉河支所及び周辺地域  
参加 50名  
内容 ①災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション（動作確認）  
②訪問活動及びアンケート調査（グループワーク）

#### シニア災害ボランティアシンポジウムin和歌山

- 期日 令和5年1月21日（土）  
場所 西貴志コミュニティセンター  
参加 107名  
内容 ①講演「災害の時代とシニアボランティア」講師：室崎益輝氏  
②パネルディスカッション「ボランティア活動とこれからの課題」

#### 広域・同時多発災害対応訓練（県災害VC事業）

- 期日 令和4年11月26日（土）  
場所 日高川町  
参加 10名  
内容 災害ボランティアセンター設置・運営シミュレーション

#### 災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修（県災害VC事業）

- 期日 令和5年3月11日（土）  
場所 県民交流プラザ「和歌山ビッグ愛」  
参加 8名  
内容 災害ボランティアセンターマッチングシミュレーションゲーム

### 基本目標 4 地域福祉活動の推進

地域活動を推進していくために、ボランティアの確保・育成に努めるとともに、子ども頃から福祉に関心を持ってもらえるよう、児童等を対象とした福祉教育を実施しました。さらに、社会福祉協議会機能の強化を図った。

#### ボランティアセンターの機能強化

○ボランティアの登録

	今年度	前年度
団体	64グループ 1, 125名	64グループ 1, 176名
個人登録者	59名	59名



## 児童・生徒への福祉教育の推進

### (1) 2022「サマーボランティアスクール」

夏休みの期間をボランティア活動推進の好機ととらえ、児童・生徒等が福祉について学びボランティア活動へ参加するきっかけづくりを目的に開催した。

- 実施日 令和4年8月19日(金)  
 場所 桃山保健福祉センター オンライン施設見学  
 参加 中学生9名・高校生4名  
 内容
- ・福祉について
  - ・専門職から学ぶ
    - 「高齢者について」 光栄会栄寿苑デイサービスセンター
    - 「障害・児童について」 檸檬会レイモンドハウス
  - ・認知症について
  - ・オンライン施設見学・交流会
    - 光栄会栄寿苑デイサービスセンター
  - ・地域のボランティア活動について知る

市内の社会福祉法人と協働し、オンラインによる施設紹介、仕事のやりがいなど職員の話、利用者と参加者生徒との交流をし福祉学習をした。

また、地域でのボランティア活動について知る機会と体験(宛名書き)を行った。

### (2) 福祉教育への支援

高齢者や障がい者に対する理解を深め、助け合い支え合いの大切さをわかってもらえるように、車椅子体験や障害者スポーツ体験、福祉についての授業を行った。

学校名	期日	学年	人数	内容
荒川中学校	令和4年11月10日(木)	2年	45	「福祉」のお仕事＝「ふだんのくらしのしあわせ」 県社協合同で出前講座
貴志川中学校	令和4年11月4日(金)	1年	143	あいサポート 障がい者スポーツ交流(市障害者連盟)
丸栖小学校	令和4年11月21日(月)	4年	20	福祉の話・車イス・障がい者スポーツ
安楽川小学校	令和4年8月9日(火)	5年	59	戦争体験紙芝居 (ボランティア赤い夕陽グループ)
	令和4年11月24日(木)	4年	42	福祉の話・車イス・障がい者スポーツ
	令和4年12月19日(月)	5年	59	しめ縄リース作り体験 (老人クラブ桃山・ボランティア)
東貴志小学校	令和4年11月8日(火)	4年	12	福祉の話、東貴志福祉委員の指導による車イス・ガイドヘルプ体験
池田小学校	令和4年11月9日(水)	4年	62	車イス・ガイドヘルプ体験
	令和4年12月14日(水)	4年	62	ゲストティーチャーから学ぶ 講師：市身体障害者連盟川嶋会長
	令和5年1月31日(火)	4年	62	ゲストティーチャーから学ぶ 講師：市身体障害者連盟視覚部会北山部長
竜門小学校	令和5年2月10日(金)	4年5年	27	福祉の話・ガイドヘルプ・障害者スポーツ
調月小学校	令和4年11月18日(金)	4年	15	福祉の話・車イス・障害者スポーツ
西貴志小学校	令和4年12月15日(金)	5年	66	しめ縄作り体験 (西貴志地区福祉委員・ボランティア)
	令和5年1月23日(月)	4年	55	福祉の話・車イス・障害者スポーツ

## 多機関連携による機能強化

### 1. 紀の川市社会福祉法人連携会議の開催

紀の川市内の社会福祉法人が分野を越えて横のつながりをつくり、さまざまな場面で連携して地域づくりを担っていただける関係をつくることを目的に連携会議を開催した。

実施日 令和4年12月16日（金）

場 所 桃山保健福祉センター

参 加 8法人（10名）

内 容 「自分達の組織では対応できない課題の共有」

①利用者や地域の方から相談（生活課題）を受けて困ったこと

②制度外の支援をしたことなど（家の整理や、手続きの手伝いなど）

## その他取り組み

### ◇共同募金運動への協力

#### 1. 赤い羽根共同募金運動

10月1日から翌年3月31日の間、市内全域で募金運動を実施した。（単位：円）

戸別募金	学校募金	職域募金	他の募金	合計
3,846,141	152,725	637,357	246,010	4,882,233

和歌山県共同募金会から、3,297,532円の配分を受け本会の地域福祉事業（広報紙発行事業・福祉委員活動）等で活用した。

### ◇リサイクル掲示板事業

資源の有効活用と消費生活の合理化を図ることを目的に実施した。

	譲ります	譲ってください	譲渡成立
件数	7	2	2

### ◇福祉団体活動支援

社会福祉協議会に事務局を置く福祉団体活動の支援を行なった。

老人クラブ連合会      ボランティア連絡協議会      障害児者父母の会

遺族会                      福祉防災ボランティア会      赤十字奉仕団

母子寡婦福祉連合会      身体障害者連盟

### ◇チャリティー事業

（1）愛の日事業              ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### ◇紀の川市戦没者追悼式

先の大戦において亡くなられた方々を追悼するために実施した。

（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小した）

期 日 令和4年9月8日（木）

場 所 粉河ふるさとセンター 大ホール

参列者 128名（内、遺族126名）

### ◇独居高齢者防火診断              ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### ◇マイクロバスの運行

	本年度	前年度
運行回数	13	1

※新型コロナウイルス感染症拡大防止による行事の中止があったため

### Ⅲ 在宅福祉サービス部門

#### (1) 介護保険事業・介護予防事業

##### ① 居宅介護支援事業

居宅において日常生活を営むために必要な保健・医療、福祉サービスなどを適切に利用できるよう、要介護者や家族の依頼を受けて、その心身の状況や置かれている環境、要介護者や家族の希望を勘案して、居宅サービス計画を作成するとともに、その居宅サービス計画に基づき指定居宅サービス事業者等と連絡調整を行った。

給付管理件数	要 介 護						介護予防
	1	2	3	4	5	合計	
本年度	293	472	346	140	67	1,318	115
前年度	361	542	279	180	131	1,493	143
比較	△ 68	△ 70	67	△ 40	△ 64	△ 175	△ 28

##### ② 要介護認定訪問調査

自宅等を訪問し、心身の状態や日常の生活、家族・居住環境などについて聞き取り調査を行った。

	本年度	前年度	比較
調査件数	6	3	3

##### ③ 訪問介護事業

介護が必要な方に対し、居宅でその方の有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事の介護など生活全般にわたる援助を行った。

延利用者数	要 介 護						介 護 予 防			
	1	2	3	4	5	合計	要支援1	要支援2	事業対象者	合計
本年度	393	244	139	116	65	957	299	263	30	592
前年度	344	193	140	67	64	808	223	335	24	582
比較	49	51	△ 1	49	1	149	76	△ 72	6	10

延訪問回数	介護給付サービス				予防給付サービス
	生活援助	身体介護	身体・生活	合計	
本年度	5,146	6,413	5,244	16,803	1,407
前年度	5,903	2,999	4,733	13,635	1,562
比較	△ 757	3,414	511	3,168	△ 155

#### (2) 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービスA）

基本チェックリストの基準に該当した方を対象に、利用者の自立に向けた生活支援を行った。

	本年度	前年度	比較
延利用者数	357	339	18
訪問回数	1,500	1,502	△ 2

(3) 紀の川市ほほえみサービス事業

介護保険制度上、提供することができない援助を、本会利用者に限り自費サービスとして行った。

	本年度	前年度	比較
延利用者数	40	38	2
訪問回数	80	111	△ 31

(4) 障害福祉サービス事業

①居宅介護等事業

利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の身体その他の状況及び環境に応じて、家事や相談など生活全般にかかわる援助や外出時における移動中の介護を行った。

延利用者数 185 名

訪問回数	家事援助	身体介護	通院介助	同行援護	合計
本年度	1,027	367	11	35	1,440
前年度	1,090	285	1	27	1,403
比較	△ 63	82	10	8	37

②紀の川市障害者地域生活支援事業（移動支援事業）

利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者の外出時における移動中の介護を行った。

延利用者数 39 名

訪問回数	移動介護	
	身体介護あり	身体介護なし
本年度	329	194
前年度	429	35
比較	△ 100	159